

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

枚方消防署長 殿

届出者

住所

氏名

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

消防対象物	所在地	大阪府枚方市岡東町8-33					
	名称	枚方市市民会館(本館)					
	用途	市民会館					
	規模	地上	3	階	地下	階	延べ面積 m <sup>2</sup>
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消火器具・屋内消火栓設備・自動火災報知設備・非常警報器具及び設備・避難器具・誘導灯及び誘導標識					
※受付欄			※経過欄			※備考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。  
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。  
 4 ※印欄は、記入しないこと。

## 消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	枚方市市民会館(本館)		防 火 管 理 者	井谷 清	
所 在 地	大阪府枚方市岡東町8-33		点 検 実 施 責 任 者	興和防災株式会社	
点 検 種 別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画 による点検)	点検年月日	令和3年1月18日 ~ 令和3年1月18日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不 良 内 容			
消 火 器 具	良・不良			井谷 清	
屋 内 消 火 栓 設 備	良・不良	点検票備考欄参照		井谷 清	
自 動 火 災 報 知 設 備	良・不良			井谷 清	
非 常 警 報 器 具 及 び 設 備	良・不良			井谷 清	
避 難 器 具	良・不良	点検票備考欄参照		井谷 清	
誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識	良・不良	点検票備考欄参照		井谷 清	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名	
住 所	寝屋川市高柳5丁目40番1号			氏 名	小林 弘典		
社 名	興和防災株式会社			電話番号	072-827-3340		
資 格		消 防 設 備 士				消火器具 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備	
種 類 等	交付年月日		交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲 種	特 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	1 類	平成 20 年 8 月 13 日		00016	滋賀県		令和 2 年 7 月
甲・乙種	2 類	平成 22 年 2 月 10 日		00004	滋賀県		令和 2 年 7 月
甲・乙種	3 類	年 月 日					年 月
甲・乙種	4 類	平成 26 年 8 月 6 日		00109	奈良県		平成 29 年 2 月
甲・乙種	5 類	年 月 日					年 月
乙 種	6 類	平成 26 年 9 月 17 日		00101	京都府		平成 29 年 2 月
乙 種	7 類	年 月 日					年 月
備 考							
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者					
種 類 等		交付年月日		交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日			年 月 日		
第 1 種		年 月 日			年 月 日		
第 2 種		年 月 日			年 月 日		

点 検 者						設 備 名	
住 所	寝屋川市高柳5丁目40番1号			氏 名	阪本 幸博		
社 名	興和防災株式会社			電話番号	072-827-3340		
資 格		消 防 設 備 士				避難器具 誘導灯及び誘導標識	
種 類 等	交付年月日		交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲 種	特 類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	1 類	平成 26 年 12 月 26 日		00284	大阪府		平成 28 年 10 月
甲・乙種	2 類	平成 27 年 5 月 12 日		00033	大阪府		平成 28 年 10 月
甲・乙種	3 類	平成 30 年 8 月 7 日		00022	奈良県		年 月
甲・乙種	4 類	平成 26 年 5 月 16 日		00303	大阪府		令和 2 年 2 月
甲・乙種	5 類	平成 29 年 9 月 21 日		00063	大阪府		令和 1 年 11 月
乙 種	6 類	平成 24 年 11 月 5 日		00167	奈良県		令和 1 年 11 月
乙 種	7 類	平成 25 年 5 月 21 日		00016	大阪府		令和 2 年 2 月
備 考		電気工事士免許番号 大阪府第二種137713 交付年月日 平成25年10月1日					
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者					
種 類 等		交付年月日		交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日			年 月 日		
第 1 種		年 月 日			年 月 日		
第 2 種		年 月 日			年 月 日		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。  
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。  
 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

消 火 器 具 点 検 票									
名 称	枚方市市民会館(本館)	防 火 管理者	井 谷 清						
所 在	大阪府枚方市岡東町8-33	立会者	井 谷 清						
点検種別	機 器 点 検	点検年月日	令 和 3 年 1 月 18 日 ~ 令 和 3 年 1 月 18 日						
点 検 者	氏 名 小林 弘典	点 検 者 所 属 会 社	社名			TEL			
			興和防災株式会社			072-827-3340			
			住所			寝屋川市高柳5丁目40番1号			
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容	
		消 火 器 の 種 別							
		A	B	C	D	E	F		判 定
機 器 点 検									
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○	
	設 置 間 隔	○						○	
	適 応 性	○						○	
	耐 震 措 置	/						/	
表 示 ・ 標 識		○						○	
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○	
	安 全 栓 の 封	○						○	
	安 全 栓	○						○	
	使用済みの表示装置	/						/	
	押し金具・レバー等	○						○	
	キ ャ ッ プ	○						○	
	ホ ー ス	○						○	
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○	
	指 示 圧 力 計	○						○	
	圧 力 調 整 器	/						/	
	安 全 弁	/						/	
	保 持 装 置	/						/	
	車 輪 ( 車 載 式 )	/						/	
ガス導入管(車載式)	/						/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等機能	本・体内容器等	本体容器	○						○		
	液面表示	内筒等	/						/		
		液面表示	/						/		
	消火剤	性状	○						○		
		消火剤量	○						○		
	加圧用ガス容器	/						/			
	カッター・押し金具	○						○			
	ホース	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/			
	指示圧力計	○						○			
	使用済みの表示装置	/						/			
	圧力調整器	/						/			
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	○						○			
	粉上り防止用封板	○						○			
	パッキン	○						○			
	サイホン管・ガス導入管	○						○			
ろ過網	/						/				
放射能力	/						/				
消火器の耐圧性能		/					/				
簡易用具	外形	/	/	/	/	/	/	/			
	水量等	/	/	/	/	/	/	/			
備考											
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	秤	0~20kg	R1.8	鴨下	キャップスパナ				日本ドライ		

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
外観点検 粉末ABC10型	19	19	19	0	0
機能点検 粉末ABC10型	19	1	1	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



屋内消火栓設備点検票						
名称	枚方市市民会館(本館)			防火管理者	井谷 清	
所在	大阪府枚方市岡東町8-33			立会者	井谷 清	
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和3年1月18日 ~ 令和3年1月18日			
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	TEL		
	小林 弘典		興和防災株式会社	072-827-3340		
点検設備名	ポンプ	製造者名	柘極東製作所	電動機	製造者名	三菱
		型式等	MF80-IV-2		型式等	SB-E 15KW
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
水源	貯水槽	種別	地下式コンクリート式	○		
	水量		有効水量 70 m <sup>3</sup>	○		
	水質		市水	○		
	給水装置		自動給水	○		
	水位計		電極棒式	○		
	圧力計			/		
	バルブ類		仕切弁 50A	○		
加圧送水装置	ポンプ制御装置	周囲の状況	屋外ポンプ室	○		
		外形	自立型	○		
		表示		○		
		電圧計・電流計	- V A	○		
		開閉器・スイッチ類	MCB63A	○		
		ヒューズ類	3A, 15 A	○		
		継電器		○		
		表示灯		○		
		結線接続	人-△ 5S	○		
		接地	D種接地工事	○		
予備品等		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周囲の状況	制御盤組込型	○		
			外形	押釦式	○		
			表示		○		
			機能		○		
		遠隔 操作部	周囲の状況	消火栓箱内	○		
			外形	押釦式	○		
			表示		○		
			機能	専用 兼用	○		
		遠隔 起動部	周囲の状況		/		
			外形		/		
			機能		/		
		起開 動閉 用水装 置	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	/		
	起動用圧力タンク		MPa	/			
	機能		作動圧力 MPa	/			
	電 動 機	外形	200V×63A×15kw×4P	○			
		回転軸	1740 rpm	○			
		軸受部	ベアリング	○			
		軸継手	フランジ継手	○			
		機能		○			
	ポ ン プ	外形	80φ×750ℓ/min×60m	○			
		回転軸	1750 rpm	○			
		軸受部	ベアリング	○			
		グランド部	グリス潤滑	○			
		連成計・圧力計	1.5級	○			
		性能	0.6 MPa 750 L/min	○			
	呼 水 装 置	呼水槽	150 L	○			
		バルブ類		○			
		自動給水装置	ボールタップ	○			
		減水警報装置		○			
		フート弁	サクシオンユニット 80A	○			
性能試験装置		○					
高架水槽方式		MPa	/				
圧力水槽方式		MPa	/				
減圧のための措置			○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



配管等	管・管継手			×	備考欄参照			
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			○				
	逃し配管			○				
屋内	消火栓箱		周囲の状況	1~R階	○			
			外形	4基	○			
			表示		○			
内消火栓箱等	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース 15m×2本 ノズル径 13mm	○			
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース m×本 ノズル径 mm	/			
	操作性				○			
	ホースの耐圧性能				○			
消火栓	消火栓開閉弁		差込式40A		○			
	表示灯		専用 (兼用)		○			
	始動表示灯				○			
	使用方法の表示		絵文字式		○			
箱等	降下装置	周囲の状況			/			
		外形			/			
		表示灯			/			
		表示			/			
		機能			/			
耐震措置			フレキシブル		○			
総合点検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置						
		表示・警報等						
		電動機の運転電流		A				
		運転状況						
放水圧力			MPa					
放水量			L/min					
減圧のための措置								
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力			MPa				
	放水量			L/min				
	減圧のための措置							
備考	・縮切運転 圧力0.88Ma 電流 30A ・定格運転 圧力0.76Ma 電流 60A 流量750ℓ/min ・運転 減水警報 1F防災センター、1F スタッフルーム 警報盤移報(ホール) ・ポンプ ホールと兼用 1階 1基、2階 1基、3階 1基 R階 1基 ＊ 補給水槽の水位が低下します。埋設部にて漏水の恐れ有り。現在 仕切弁 閉止中							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	テスター	1106	R1.8	共立電気	メガー	3321	R1.8	共立電気
	ピトーゲージ	0~15kg	H26.2	第一計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。





自動火災報知設備点検票					
名 称	枚方市市民会館(本館)			防 火 管 理 者	井谷 清
所 在	大阪府枚方市岡東町8-33			立 会 者	井谷 清
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和3年1月18日 ~ 令和3年1月18日		
点 検 者	氏 名	点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL	
	小林 弘典		興和防災株式会社	072-827-3340	
点 検 名	受 信 機	製造者名	松下電工(株) BVF3115K		
		型式等	受第 12 ~ 1号 2005年製		
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
予備電源(内蔵型)・非常電源	外 形	カドニカ蓄電池	○		
	表 示	DC24V 1.65AH(2005年製)	○		
	※端子電圧	「良」 V	○		
	※切替装置	自動切替	○		
	※充電装置	トリクル充電	○		
	※結線接続	コネクター接続	○		
受 信 機	周囲の状況	1階事務所	○		
	外 形	P型1級 壁掛型	○		
	表 示	「火災受信機」	○		
	警戒区域の表示装置	11L/15L	○		
	電 圧 計	LED V	/		
	スイッチ類		○		
	ヒューズ類	管ヒューズ 0.5、1、3、4、5、6 A	○		
	※継電器		○		
	表 示 灯		○		
	通 話 装 置	受信機~発信機間	○		
	※結線接続		○		
中 継 器	接 地	D種接地工事	○		
	附 属 装 置	備考欄参照	○		
	※火災表示等	蓄積式		○	
		アナログ式		/	
		二信号式		/	
		その他		/	
	※注意表示		/		
回路導通	自動断線検出 10KΩ	○			
設定表示温度等		/			
感知器作動等の表示		/			
予 備 品 等	ヒューズ	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
		感 知 線 型		/		
		※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○	
	分 離 型		/			
	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/			
	※ 多信号感知器・複合式感知器		/			
	遠隔試験機能を有する感知器		/			
発 信 機	周 囲 の 状 況	各階廊下(計4台)	○			
	外 形	埋込露出型	○			
	表 示		○			
	押しボタン・送受話器		○			
音 響 装 置	表 示 灯	AC24V	○			
	外 形	スピーカー(非常放送)	○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		○			
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○			
	※ 蓄 積 機 能	熱10秒、煙60秒	○			
	※ 二 信 号 機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整理状況等を記録した書類を添付すること。  
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能		/						
総合点検								
同時作動								
※煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
※総合作動								
備考	※ホール移報 ※非常放送連動 ※誘導灯信号装置移報							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3		火報工業会				
	加煙試験器	FTG-11		能美防災				
					テスター	1106	R1.8	共立電気

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整理状況等を記録した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。



非常警報器具及び設備点検票

名称	枚方市市民会館(本館)			防火管理者	井谷 清	
所在	大阪府枚方市岡東町8-33			立会者	井谷 清	
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和3年1月18日 ~ 令和3年1月18日			
点検者	氏名 小林 弘典	点検者 所属会社	社名	TEL		
			住所	072-827-3340		
点検設備名	操作部・ 複合装置	製造者名	松下通信工業(株)	増幅器	製造者名	
		型式等	WL-850		型式等	WU-P52
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
非常電源 (内蔵型)	外形	カドニカ蓄電池		○		
	表示	DC24V 3.5AH		○		
	端子電圧	DC26	V	○		
	切替装置	自動切替		○		
	充電装置	トリクル充電		○		
結線接続	コネクター接続		○			
非常ベル・ 自動式サイレン	起動装置	周囲の状況		/		
		外形		/		
		表示機能		/		
	操作部・ 複合装置	外形		/		
		表示電圧計		V	/	
		スイッチ類			/	
		ヒューズ類		A	/	
		継電器			/	
	ベル・サイレン	表示灯			/	
		結線接続			/	
		接地			/	
		予備品等			/	
	ベル・サイレン	外形			/	
		取付状態			/	
音圧等				/		
鳴動方式		一斉 区分 相互 再鳴動		/		
表示灯			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 等 備 置	起 動 装 置	周 围 の 状 况	1階事務所	○			
		外 形	押釦	○			
		押 し ボ タ ン 等		○			
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/			
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		○			
	増 幅 器 等	周 围 の 状 况			○		
		外 形	120W ラック式		○		
		表 示	「非常放送設備」		○		
		電 圧 計	AC110 V		○		
		ス イ ッ チ 類			○		
		保 護 板			/		
		ヒ ュ ー ズ 類	1A、5A、15 A		○		
		継 電 器			○		
		計 器 類			○		
		表 示 灯			○		
		結 線 接 続			○		
		接 地	D種接地工事		○		
		回 路 選 択	19L/20L		○		
		2 以 上 の 操 作 部 等			/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動			/		
非 常 用 放 送 切 替	自動切替		○				
※地震動予報等に係る放送切替			○				
回 路 短 絡			○				
音 声 警 報 音			○				
火 災 音 信 号			○				
マ イ ク ロ ホ ン			○				
予 備 品 等			○				
ス ピ ー カ ー 表 示	外 形			○			
	取 付 状 態			○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式	(一斉) (区分) 相互 再鳴動		○			
	音 量 調 整 器			/			
表 示 灯			○				
警 鐘 ・ 等	周 围 の 状 况			/			
	外 形			/			
	機 能			/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。





避難器具点検票							
名称	枚方市市民会館(本館)				防火管理者	井谷 清	
所在	大阪府枚方市岡東町8-33				立会者	井谷 清	
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和3年1月18日～令和3年1月18日			
点検者	氏名 阪本 幸博		点検者 所属会社	社名 興和防災株式会社		TEL 072-827-3340	
				住所 寝屋川市高柳5丁目40番1号			
設置階	3階×2台						
設置場所	展示室、第4会議室						
点検項目			点検結果			措置内容	
			種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検							
周囲の状況	設置場所			○			
	操作面積等		有効	○			
	開口部			○			
	降下空間			○			
標識	避難空地		建物北側	○			
	識			×	備考欄参照		
器具本体	避難はしご	縦棒		/			
		横さ	ん	/			
		突子		/			
		結合部等		/			
		可動部	外形		/		
			機能		/		
	緩降機	つり下げ金具			/		
		调速機	外形		/		
			機能		/		
		调速機の連結部			/		
ロープ			/				
すべり台	着用具			/			
	ロープと着用具の緊結部			/			
	すべり台			/			
	底板及び側板			/			
	すべり面の勾配			/			
	手すり			/			
	すべり棒			/			
避難ロープ	ロープ本体			/			
	結合部			/			
	つり下げ金具			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避 難 橋	床板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避 難 用 タ ラ ッ プ	踏み板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
救 助 袋	本体布及び展張部材			○				
	縫い合せ部			○				
	保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			/				
	結合部			○				
	可動部	外形		○				
機能			○					
取 付 具 ・ 支 持 部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			/				
	ハ ッ チ	上蓋			/			
		下蓋			/			
使用方法の表示			/					
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総合点検								
器具の取付け等								
降下								
格納								
備 考	垂直式 ふV-008-4号 垂ヘルパーII型-4 9.35m 平成17年12月 ㈱タカオカ *・第4会議室「避難器具設置場所」銘板破損							
	測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日
トルクレンチ		QLT-900	H26.1	中村製作所	巻尺			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票							
名 称	枚方市市民会館(本館)				防 火 管 理 者	井 谷 清	
所 在	大阪府枚方市岡東町8-33				立 会 者	井 谷 清	
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和3年1月18日～令和3年1月18日			
点 検 者	氏 名 阪本 幸博		点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL		
				興和防災株式会社	072-827-3340		
設 置 階		2階					
設 置 場 所		南側ベランダ×2台					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
周 囲 の 状 況	設 置 場 所		枚方市文化国際財団事務所	○			
	操 作 面 積 等		有効	○			
	開 口 部			○			
	降 下 空 間			○			
	避 難 空 地		建物南側	○			
標 識			「避難はしご」	○			
器 具	避 難 は し ご	縦 棒	折りたたみ式	○			
		横 さ ん		○			
		突 子		○			
	可 動 部	結 合 部 等			○		
		外 形 機 能			○		
			つり下げ金具	自在金具	○		
機 本	緩 降 機	外 形 機 能		/			
			調速機の連結部		/		
	ロープ			/			
	着 用 具			/			
	ロープと着用具の緊結部			/			
体	す べ り 台	底 板 及 び 側 板		/			
		す べ り 面 の 勾 配		/			
		手 す り		/			
	す べ り 棒		/				
避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体		/				
	結 合 部		/				
	つり下げ金具		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器具	避難橋	床板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	本体	救助袋	本体布及び展張部材			/		
			縫い合せ部			/		
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			/			
		結合部			/			
可動部		外形		/				
	機能		/					
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			/				
	ハッチ	上蓋			/			
		下蓋			/			
		使用方法の表示			/			
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総合点検								
器具の取付け等								
降下								
格納								
備考	城田鉄工株式会社 は第52~5号 4.6m 1996年製×2台							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	QLT-900	H26.1	中村製作所	巻尺			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票						
名 称	枚方市市民会館(本館)				防 火 管 理 者	井 谷 清
所 在	大阪府枚方市岡東町8-33				立 会 者	井 谷 清
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和3年1月18日～令和3年1月18日			
点 検 者	氏 名 阪本 幸博	点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL		
			住所	072-827-3340		
設 置 階	3階					
設 置 場 所	第3会議室					
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
周 囲 の 状 況	設 置 場 所		○			
	操 作 面 積 等	有効	○			
	開 口 部		○			
	降 下 空 間		○			
	避 難 空 地	建物南側	○			
標 識			○			
器 具	避 難 是 ぎ	縦 棒		/		
		横 さ ん		/		
		突 子		/		
	し ぎ	結 合 部 等		/		
		可 動 部	外 形		/	
			機 能		/	
	つ り 下 げ 金 具		/			
	本 機	緩 降	調 速 機	外 形		/
				機 能		/
		機	調 速 機 の 連 結 部		/	
ロ ー プ				/		
着 用 具				/		
ロープと着用具の緊結部		/				
体	す べ り 台	底 板 及 び 側 板		/		
		す べ り 面 の 勾 配		/		
		手 す り		/		
	す べ り 棒		/			
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体		/		
結 合 部			/			
つ り 下 げ 金 具			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器具	避難橋	床板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	本体	救助袋	本体布及び展張部材			○		
			縫い合せ部			○		
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			○			
		結合部			○			
可動部		外形	取付ナット締付500kgf/cm		○			
	機能			○				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			○				
	ハッチ	上蓋			/			
		下蓋			/			
使用方法の表示			/					
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総合点検								
器具の取付け等								
降下								
格納								
備考	富士式救助袋(斜降式) 富士産業(株) 13m S50/3製							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	QLT-900	H19.1	中村製作所	巻尺			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票						
名 称	枚方市市民会館(本館)				防 火 者 管 理 者	井 谷 清
所 在	大阪府枚方市岡東町8-33				立 会 者	井 谷 清
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	令 和 3 年 1 月 18 日 ~ 令 和 3 年 1 月 18 日			
点 検 者	氏 名	点 検 者 所 属 会 社	社 名	TEL		
	阪本 幸博		興和防災株式会社	072-827-3340		
設 置 階	RF					
設 置 場 所	屋外					
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
周 囲 の 状 況	設 置 場 所		○			
	操 作 面 積 等	有効	○			
	開 口 部		○			
	降 下 空 間		○			
	避 難 空 地	建物北側	○			
標 識			○			
器 具	避 難 是 ち	縦 棒		/		
		横 さ ん		/		
		突 子		/		
	し ごと	結 合 部 等		/		
		可 動 部	外 形		/	
			機 能		/	
	つ り 下 げ 金 具		/			
	本 機	緩 降 機	外 形		/	
			機 能		/	
		調 速 機 の 連 結 部		/		
ロ ー プ			/			
着 用 具			/			
体	す べ り 台	ロ ー プ と 着 用 具 の 緊 結 部		/		
		底 板 及 び 側 板		/		
		す べ り 面 の 勾 配		/		
	す べ り 棒	手 す り		/		
		ロ ー プ 本 体		/		
		結 合 部		/		
		つ り 下 げ 金 具		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。